

(科学遊び)

らっかさんを作ろう

[対象：小学校 1. 2. 3. 4 年生]

★ねらい ビニール袋など身近な物で、落下傘を作り、風（空気）に親しませる。落ちてくる様子を興味をもってみることを通して、落下物の形状・重さによる落ち方の違い、空気存在などに気づかせる。



1. らっかさんを作る

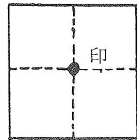
[準備物]

- ・ビニール袋 ・たこ糸 ・セロファンテープ
- ・クリップ ・五円玉（2個） ・油性ペン
- ・画用紙 ・色鉛筆 ・はさみ

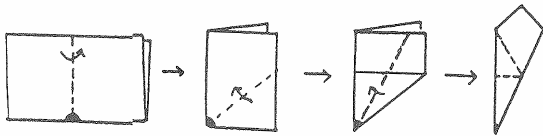
(1) ビニール袋の底とわきの片方をはさみで切る。



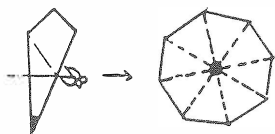
(2) ビニール袋を開き縦に半分に折り、折り目をつけ、中心に印をつける。



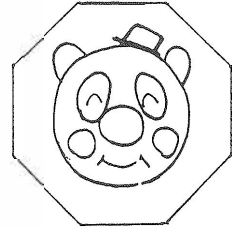
(3) 中心に気をつけながら、4回折りたたむ。



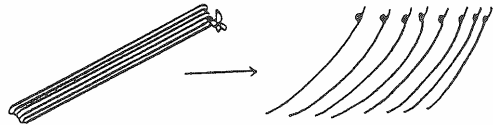
(4) 図のかさなったところを切り取り広げると8角形ができる。



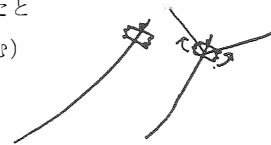
(5) ビニールを広げ好きな絵をかこう。



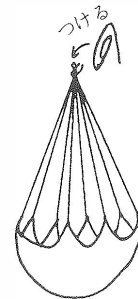
(6) たこ糸を30cm位に7本折り、折ったところをはさみで切って、8本の糸を作る。それぞれの糸の片方に結び目を作る。



(7) 結び目にセロファンテープをつけ、ビニールの角のところにはっていく。(はみ出したところは裏へ折り込む)



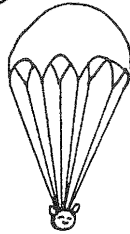
(8) 糸をつけ終わったら、糸の先を順に集め束ねる。束ねたところに図のようにクリップを付ける。



- (9)好きな絵を画用紙に
描き図のようにク
リップにセロファン
テープで付ける。



- (10)クリップに五
円玉のおもり
を付けて、で
きあがり。



2. いろいろならっかさんをとばす。

- クリーニングのビニール袋などで、大きならっかさんを作っておくと、児童はより興味を示すので、用意したい。

- (1)階段の上から落としてみよう。

- ①どうしたら、ふわすわとチョウチョや葉っぱみたいに落ちるか、試してみる。
- ・重り（五円玉）の数との関係はどうか。
 - ・たたみ方によってどうか変わるか。
 - ・離し方によってどうか変わるか。

- ②落としたい場所を決めて、そこをめがけて落としてみる。

- ・重り（五円玉）の数、たたみ方、離し方との関係

- (2)投げ上げてみよう。

- ①どうしたら、ふわふわとチョウチョが葉っぱみたいに落ちるか、試してみる。

- ・重り（五円玉）の数、たたみ方、離し方との関係

- ②どうしたら高くまであがるか、試してみる。

- ・重り（五円玉）の数、たたみ方、離し方との関係

3. 発 展

- (1)糸の長さの違ったらっかさんを作ってみる。

- ①落ちる速さはどうか？

- ②落ち方はどうか？

- (2)大きさの違うらっかさんを作ってみる。

- ①落ちる速さはどうか？

- ②落ち方はどうか？

- (3)紙やアルミホイルなど、いろいろな材料でらっかさんを作ってみる。

- ①落ちる速さはどうか？

- ②落ち方はどうか？

- (4)いろいろな物を落としてみる。

- ①落ちる速さはどうか？

- ・ティッシュペーパー

- ・わらばん紙

- ・ねじった紙

- ・ボール など

- ②落ち方はどうか？

- ・ティッシュペーパー

- ・わらばんし

- ・ねじった紙

- ・ボール など